

# 心房細動を合併した心不全患者様に対するカテーテルアブレーション治療において心房の電気生理学的特徴と術後の左室収縮の改善の関係に関する検討

## 1. 研究の対象

2015年12月から2019年12月にかけて心房細動アブレーションを受けられた患者さんのうち、心エコー検査で計測した左室駆出率が45%以下にあたる方

## 2. 研究目的・方法

心房細動を合併した心不全患者様に対するカテーテルアブレーション治療の有効性はすでに証明されていますが、カテーテルアブレーション治療の際に得られる心臓の電気情報と術後の心機能の回復の関係についてはこれまで検討されていません。そこで、カテーテルアブレーション治療前後の心機能の変化を確認し、その関係を検討します。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

基本的な臨床データに加えて、心エコー検査での左室駆出率等の心機能のデータの変化も評価していきます

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

済生会熊本病院 循環器内科 岡松秀治

住所 熊本市南区近見5丁目3番1号

電話番号 096-351-8000 (代表)

以上